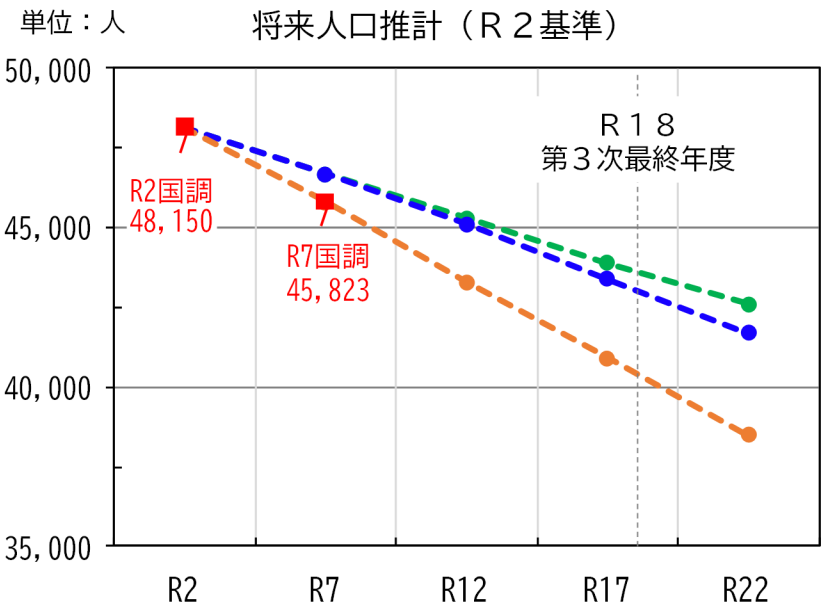


第3次砺波市総合計画 基本構想（素案）概要

- ・市の現状データ
- ・市民アンケート
- ・令和7年度審議会での協議
- ・第2次後期計画のKPI評価
- ・将来人口推計
（R2国勢調査基準）

- 高位推計
出生率が人口置換水準「2.07」
まで段階的に上昇すると仮定
- 中位推計
国立社会保障・人口問題研究所
（社人研）の推計
- 低位推計
直近の移動率（社会増減）が継続
すると仮定



これらの分析から
「砺波市をとりまく状況と課題」を抽出

◆人口

- ・人口減少、少子高齢化への対応
- ・核家族化や高齢者単身世帯の増加など世帯構造の変化への対応
- ・未婚率上昇、若者の市外流出への対応
- ・優れた住環境を活かした移住住定施策

◆健康・福祉

- ・「保健・医療の充実」「福祉の充実」は市民満足度・重要度ともに高い分野
- ・高齢化社会への対応
- ・健康づくりと医療介護体制のさらなる充実
- ・誰もが孤立せずに社会参加できる地域共生社会の実現

◆子育て・教育

- ・「子育て環境の充実」「教育の充実」は市民満足度・重要度ともに高い分野
- ・教育ICT環境のさらなる充実
- ・子どもの居場所の確保
- ・人生100年時代を見据えた生涯学習やスポーツ環境の充実

◆産業・観光

- ・「商工業の振興」「観光の振興」は市民満足度が低い分野
- ・農作物の収益性向上、担い手の確保
- ・若者が魅力を感じる雇用環境の創出
- ・観光資源のさらなる活用
- ・交流人口・関係人口の拡大

◆生活基盤・環境

- ・「災害の少なさ」「自然の豊かさ」「日常生活の便利さ」は市民満足度が高い
- ・脱炭素社会・循環型社会への転換
- ・市民満足度の低い公共交通の利便性向上
- ・防災力のさらなる強化
- ・公共施設の計画的維持管理

◆市民協働・行財政

- ・多様な視点を取り入れた行政運営が推進
- ・公共施設老朽化等による財政需要の拡大
- ・DX推進による市民サービス向上
- ・地域コミュニティの弱体化に対する不安
- ・性別などに関わらず、誰もが輝けるインクルーシブな社会の実現

将来像

～庄川と散居が織りなす花と緑のまち～

ときめき なごやか みらいもずっと

5つの基本方針

◆子育て・教育

こどもがのびのびと育ち
誰もが学び活躍できる
こころ豊かなまち
[こども育む豊かなまち]

◆移住住定・生活環境・GX

人と自然が共生する
”となみ暮らし”の良さを
実感できるまち
[住みよさ実感のまち]

◆健康・福祉

一人ひとりが
健やかに暮らし支え合う
地域共生のまち
[健やかに支え合うまち]

◆産業・観光

地域の強みを生かして
発展していく
活力あふれるまち
[活力あふれるまち]

◆市民協働・行財政・DX

市民と行政の協働で支える
持続可能なまち
[市民とともに歩むまち]

個別施策（第2次計画）

学校教育の充実
幼児教育・保育の充実
妊娠・出産・子育て支援の充実
結婚支援の推進
生涯学習の推進
文化芸術の振興
地域スポーツの推進

移住・定住対策の充実・強化
地域防災力及び減災対策の充実・強化
消防・救急救助体制の充実
防犯・交通安全の推進
散居景観・自然環境の保全・活用
花と緑の普及推進
循環型社会の構築と環境衛生の保全
住宅環境の整備
都市基盤の整備
地域交通ネットワークの充実・強化

健康づくり・感染症対策の推進
医療の充実
高齢者福祉の推進
障がい者（児）福祉の推進
地域福祉の推進

地域ブランド化の取組支援
生産基盤・経営体制の充実
基幹・既存産業の振興・強化
企業誘致・起業・創業支援
中心市街地・商店街活性化
雇用環境の整備
観光資源の魅力創出
観光情報発信・受入体制の充実

地域コミュニティの活性化
国際・国内交流の推進
市民と行政の協働の推進
人権尊重・男女共同参画の推進
行財政運営の最適化
シティプロモーション・地域デジタル化の推進
広域行政・事業連携の推進

高評価の部分は引き継ぎ
状況の変化や新たな課題などを反映